

田代村民も日本国民である以上、当然モクラシードと名の、民主政治の支配を受けなければなりません。民主政治とは「人民の、人民による、人民の為の政治」である、これが元祖のアメリカ初代大統領リンカーンが云つて居る通り、民衆政治の下にある田代の村政も当然「人民の、村民による、村民の為の村政」であり、役場のものや公民館のものではありません。此の度内全城に亘つて居る通り、民衆議院も、結局は村民の為の政治を、部落の方々に良く理解してもららうと同時に、ひきを交えられて語る、部落のきのない、漠然のない意見の中から、村政に役立つ貴重な意見を見出すする、と言つて二石二鳥をねらつたものであります。

ある婦人会長と五年生の男の子供との会話。

「お母さんが婦人会に行くと淋しいでしよう」

「うん、とても淋しいよ。お母さんと一緒にいる事」と、母親の生活から直接にか抽象的なお話を聞くことより、子供との会話。

「お母さんが婦人会に行くと淋しいで、みんなのためになることをするんだろう。みんながよくなるのに、つ子供達が淋しさをこえて新しく、僕だけ、わがままいつちやいかな生活をつくりだそうとするある。

茶の間

田代村民も日本国民である以上、当然モクラシードと名の、民主政治の支配を受けなければなりません。民主政治とは「人民の、人民による、人民の為の政治」である、これが元祖のアメリカ初代大統領

田代村民も日本国民である以上、当然モクラシードと名の、民主政治の支配を受けなければなりません。

部落懇談会を省て

高めるには



8月号
発行所 田代 1番
電話 谷吉一
発行責任者 湯川
編集責任者 鹿児島市易居町之
南日本新聞社印刷局

川原二部青年団員の皆さん有がとう

年員の皆さん有がとう

